

# 特別支援教育だより

第8号



令和6年1月23日

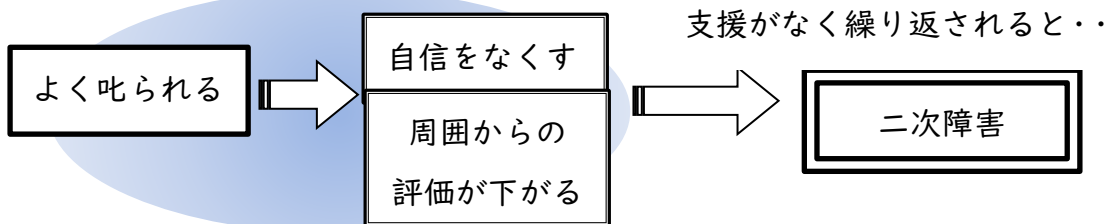
長崎市立深堀小学校

特別支援教育部

## 二次障害を防ぎたい

発達障害のあるお子さんは、頻繁に叱られたり注意されたりすることが多く、マイナスの評価の積み重ねによって、二次障害（不登校・孤立感・劣等感・抑うつなど）が生じやすくなるので注意が必要です。

### 【二次障害の生じるサイクル】



【二次障害を防ぐかわり方】※障害の有無に関わらず、どのお子さんにも有効ですよ！

焦らない

常にひと呼吸おく。おおらかな心で子どもと接する。

成功体験を増やす

何かができたり、好ましい行動をしたりしたときは、すぐにその場でほめる（認める）。

続けてできているときもほめるタイミングです。

見通しを持たせる

その日の予定やこれからやることを、「はじめ」と「おわり」を意識できるように伝えておく。

ルールを意識させる

事前に正しい行動（例：「聞き終わってから、話し出す」など）を伝えておき、注意される状況を減らす。

スモールステップで

子どもができそうな課題から、少しずつ与えていく。

令和6年になり、3学期が始まりました。お子さんの様子はいかがですか？

何かの変わり目というのは、誰にとっても少しだけきつさが伴います。うまく滑り出せば何でもないことも、小さなことでもちょっとつまずくとその先がつかなくなる場合があります。学期はじめの今だからこそ、お子さんの様子（表情、おしゃべり、睡眠、食事など）を見てみてください。気になることがありましたら、担任やコーディネーターにご相談ください。